

AI が研究を行う時代に 人間の価値はどこにあるのか

日時・会場

東広島キャンパス

2025年7月11日（金）

【日本語】 13:30 – 15:00

【英 語】 16:00 – 17:30

会場：ミライクリエ2階 大会議室 & オンライン

※英語と日本語の講演内容は同じです。

対象：広島大学の研究者 ※大学院生も参加可
対面参加のみ新任教員研修プログラム対象
※職員証をお持ちください。

研究プロセス全体にわたってAIが高度な支援を提供できる時代が到来しました。アイデア創出から文献調査、データ分析、結論導出まで、AIの活用可能性は広がる一方です。しかし、これほど強力なツールをどこまで活用し、どこで線を引くべきなのでしょう。本講演では、このような状況下で研究者が直面する実践的・倫理的な課題を掘り下げます。特に注目すべきは、AIの能力が向上するほど、人間の判断力や研究者間の協働の重要性が増すという逆説的な現象です。研究者のキャリア形成、研究評価の在り方、研究機関の対応など、多角的な視点から検討し、AI時代においても真のイノベーションを生み出すために必要な、人間ならではの創造性、批判的思考、そして責任ある価値観を保ちながら、AIを効果的に活用する道筋を探ります。

講 師



トム・ガリー Tom Gally

東京大学大学院総合文化研究科・教養学部の教授として、アカデミック英語プログラムの開発・運営に携わった。現在は東京大学名誉教授、同大学グローバル教育センター特任教授。学術リテラシーの視点から、大学における英語教育と機械翻訳・生成AIの問題について情報発信を行っている。個人サイト：gally.net

参加登録はこちら



次回開催予定

医療政策室・ライティングセンター共催セミナー

霞キャンパス＜医系科学研究科・病院合同FD＞

2025年9月3日（水） 【英語】 15:30 - 16:30 【日本語】 17:30 - 18:30